美術 II

科目ナンバリング ARL-102

【Ⅲ】 選択 2単位

鎌田 純子

1. 授業の概要(ねらい)

日本の美術に親しむための授業です。秋期は、桃山時代と江戸時代を中心に、毎回厳選した作品を紹介します。限られた作品を深く、多角的に読み解くことで、作品そのものの魅力はもちろんのこと、作品がつくられた時代の技術や文化の特徴、歴史的背景も学べる内容を目指します。また折にふれ、美術館や博物館で開催されている展覧会を紹介し、受講生が積極的に実作品に触れる機会を増やしたいと思います。

2. 授業の到達目標

受講生が授業で取り上げる内容の中から好きな作品や作者、興味を抱く時代を見つけ、それについて解説できること。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト(40%)と学期末試験(60%)をもとに評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は特にありません。もし、授業理解を深めたい場合には、下記の参考文献がおすすめです。

参考文献

辻惟雄 『カラー版 日本美術史』 美術出版社

5. 準備学修の内容

できる範囲で構わないので、ジャンルは問わず、美術館、博物館に行き、美術作品を鑑賞すること。

6. その他履修上の注意事項

授業の理解度や興味を確認するため、小テストと学期末試験をおこないます。また、授業の理解度をあげるために、授業内アンケートを行うときがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス 授業の内容と進め方の説明
- 【第2回】 安土桃山時代 時代の美意識と天下人のもとの美術 狩野永徳の絵画
- 【第3回】 安土桃山時代 モノクロームと極彩色の絵画 長谷川等伯の画業
- 【第4回】 桃山から江戸初期の絵画 近世初期風俗画と浮世絵の誕生
- 【第5回】 江戸時代 カラフルな浮世絵版画・錦絵の誕生
- 【第6回】 江戸時代 浮世絵黄金期 歌麿と写楽
- 【第7回】 江戸時代 浮世絵の風景画 北斎と広重
- 【第8回】 授業内容確認小テスト
- 【第9回】 江戸時代 琳派の美①「風神雷神図」の秘密 俵屋宗達
- 【第10回】 江戸時代 琳派の美② 尾形光琳の装飾絵画
- 【第11回】 江戸時代 琳派の美③ 酒井抱一と鈴木其一
- 【第12回】 江戸時代 京都の絵画① 伊藤若冲の魅力
- 【第13回】 江戸時代 京都の絵画② 円山応挙の写生画
- 【第14回】 江戸時代 京都の絵画③ 文人画の世界
- 【第15回】 まとめと試験